

平成28年度

第2回高崎市榛名地域振興協議会次第

日 時：平成29年1月18日（水）

午前10時30分～

場 所：榛名支所 4階401会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）榛名地域に関わる事業報告について

（2）榛名地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

【配布資料】

資料1 榛名地域に関わる事業報告一覧

資料2 榛名地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成27年度高崎市決算の概要

## 榛名地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	自主防災支援事業	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
2	移住・定住を促進するための取り組み	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
3	榛名地域におけるスポーツイベント事業	教育部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
4	自然体験活動事業	教育部教育総務課 学校教育課 健康教育課 (榛名支所地域振興課)
5	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
6	観光振興	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	自主防災支援事業	所属 (支所)	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	平成28年度	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象	町内会		
実施目的	具体的手段	その他	
地域防災力の強化を図るため、地域防災の基礎となる、地域住民による町内会単位で組織される自主防災組織の結成及び活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織設置補助金</li> <li>・自主防災訓練活動補助金</li> <li>・防災訓練の指導</li> </ul>		

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織設置補助金交付件数 市全体 20件      榛名地域 8件</li> <li>・自主防災訓練活動補助金交付件数 市全体 120件      榛名地域 13件</li> <li>・年度末自主防災会結成数 市全体 276町内会(52.2%) +20町内会 榛名地域 27町内会(43.5%) + 5町内会</li> </ul>
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織設置補助金 (組織結成時1回のみ団体へ10万円補助) 交付件数 市全体 13件      榛名地域 3件</li> <li>・自主防災訓練活動補助金 (防災訓練への補助3万円/年) 交付件数 市全体 113件      榛名地域 12件</li> <li>・防災訓練の指導</li> <li>・自主防災会結成数 市全体 297/529町内会(56.1%) +21町内会 榛名地域 33/62町内会(53.2%) + 6町内会</li> </ul>
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
実施期間	平成28年度	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象	市民、市内外移住者		
実施目的	具体的手段	その他	
地域の人口減少に対し、定住人口の増加を図るため、市内外からの移住促進や、現在住んでいる人の定住化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住促進資金利子補給金交付事業</li> <li>・住環境改善助成事業</li> <li>・定住促進空き家活用家賃助成事業</li> </ul>		

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住環境改善助成事業 平成23年度～ 市全体 件数 895件 金額 162,078千円 榛名地域 件数 59件 金額 10,488千円</li> <li>・定住促進空き家活用家賃助成事業 平成26年度～ 市全体 件数 0件 榛名地域 件数 0件</li> </ul>
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住促進資金利子補給金交付事業（融資の利子5年間を全額補給） 市全体 件数 31件 金額 3,202千円 榛名地域 件数 6件 金額 314千円</li> <li>・住環境改善助成事業（最大20万円助成、8月1日から本申請申込み開始） 市全体 件数 727件 金額 133,911千円 榛名地域 件数 40件 金額 7,232千円</li> <li>・定住促進空き家活用家賃助成事業（家賃の2分の1、上限2万円月額助成） 市全体 件数 0件 榛名地域 件数 0件</li> </ul>
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	榛名地域におけるスポーツイベント事業	所属 (支所)	教育部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	平成28年度	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象	スポーツイベント参加者		
実施目的	具体的手段	その他	
観光名所として名高い榛名山と榛名湖の緑豊かな自然環境を活かしたスポーツイベントを開催し、参加者に榛名地域の魅力を感じていただくとともに、高崎市の特徴あるまちづくりを全国に発信し、榛名地域の振興を図るため。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榛名山ヒルクライムin高崎</li> <li>・榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬</li> <li>・榛名湖マラソン</li> <li>・はるな梅マラソン</li> </ul>	地元ボランティアスタッフの「おもてなしの心」による大会運営と沿道の声援等の協力が、出場選手からは毎回好評をいただいている。	

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	46,500	46,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回榛名山ヒルクライムin高崎 5/16(土)・5/17(日) エントリー6,664人 出場 5,895人</li> <li>・第3回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/26(日) エントリー693人 出場 604人</li> <li>・第3回榛名湖マラソン 9/27(日) エントリー1,731人 出場 1,432人</li> <li>・第25回はるな梅マラソン 3/13(日) エントリー3,216人 出場 2,709人</li> </ul>
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	8,000	
一般	46,500	38,500	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	46,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回榛名山ヒルクライムin高崎 5/21(土)・5/22(日) エントリー7,382人 出場 6,510人</li> <li>・第4回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/31(日) エントリー772人 出場 684人</li> <li>・第4回榛名湖マラソン 9/25(日) エントリー1,607人 出場 1,347人</li> <li>・第26回はるな梅マラソン 3/12(日) 定員 3,000人(予定)</li> </ul>
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	46,500	

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	自然体験活動事業	所属 (支所)	教育部教育総務課、学校教育課、健康教育課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	平成27年度～全期	事業の種類	ソフト・ハード事業

### 【事業概要】

対 象	小学5年生		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
一定のプログラムの中で、榛名湖及び榛名の自然環境を生かした体験活動を実施する。	旧榛名吾妻荘を改修し、自然体験活動施設として整備する。		

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	—	151,208	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地、家屋等購入</li> <li>・解体工事</li> <li>・建物・設備改修工事</li> </ul>
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	41,028	
一般	—	110,180	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	53,877	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解体工事</li> <li>・建物・設備改修工事</li> <li>・厨房改修工事</li> <li>・野外炊飯施設等整備工事(6月補正予算対応)</li> <li>・バリアフリー等改修工事( 〃 )</li> </ul>
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	50,000	
一般	3,877	

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	所属 (支所)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

### 【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	農業者の所得や雇用を増大し、地域活力の向上を図るため、これまでの補助制度を再構築し、地域資源を活用した6次産業化や農産物のブランド化等を図るための支援を行う。	<主要な補助メニュー> ・6次産業化等推進事業 ハード事業 補助率:4/5 以内(1,000 万以内) ソフト事業補助 補助率:定額(500 万円以内) ・ブランド商品開発事業 補助率:定額(200 万円以内)	

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	100,000	90,887	事業名 (榛名地域の件数・金額) ・6次産業化推進事業補助 1件 8,378千円 ・ブランド商品開発事業補助 5件 5,898千円 ・高崎農業の将来を考える研究会補助金 2件 509千円
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	100,000	90,887	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	150,000	昨年度の執行状況を踏まえ、予算総額を1億5千万円に増額しました。 現在までの各事業の申請件数は、以下のとおりです。  事業名 (榛名地域の件数・金額) ・6次産業化推進事業補助 6件 26,145千円 ・ブランド商品開発事業補助 5件 9,989千円 ・高崎農業の将来を考える研究会補助金 1件 300千円 ・高崎そだち情報サイト活用事業補助金 2件 268千円
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	150,000	

## 榛名地域に関わる事業報告書

平成28年10月31日現在

事業名	観光振興	所属 (支所)	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

### 【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
魅力ある観光地として、地域資源を生かした観光振興を図り、誘客につなげる。	榛名湖畔や榛名神社等において各種イベントを開催するとともに、観光地にふさわしい施設整備に努める。	観光パンフレットの作成・配布やSNS等を活用し、市内外からの誘客推進に努めている。	

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	27年度事業実績
合計	9,000	130,255	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社家町活性化事業   幽玄の杜音楽会(5月23日、24日)   新そば祭り(11月25日～29日)</li> <li>・榛名湖活性化事業   榛名湖ビッグサマーフェスタ(7月4日～8月23日)   榛名湖イルミネーションフェスタ(12月5日～27日)</li> <li>・施設整備事業   市営大駐車場整備・大型バス駐車場整備</li> <li>・その他: 榛名湖や社家町のパンフレット作成等</li> </ul>
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	9,000	130,255	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	9,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社家町活性化事業   幽玄の杜音楽会(5月28日、29日)   新そば祭り(11月25日～12月2日)</li> <li>・榛名湖活性化事業   榛名湖ビッグサマーフェスタ(7月16日～8月28日)   榛名湖イルミネーションフェスタ(12月9日～26日)</li> <li>・施設整備事業   榛名神社大型バス駐車場整備(6月補正対応 18,000千円)</li> </ul>
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	9,000	



# 榛名地域のまちづくりに関する意見一覧

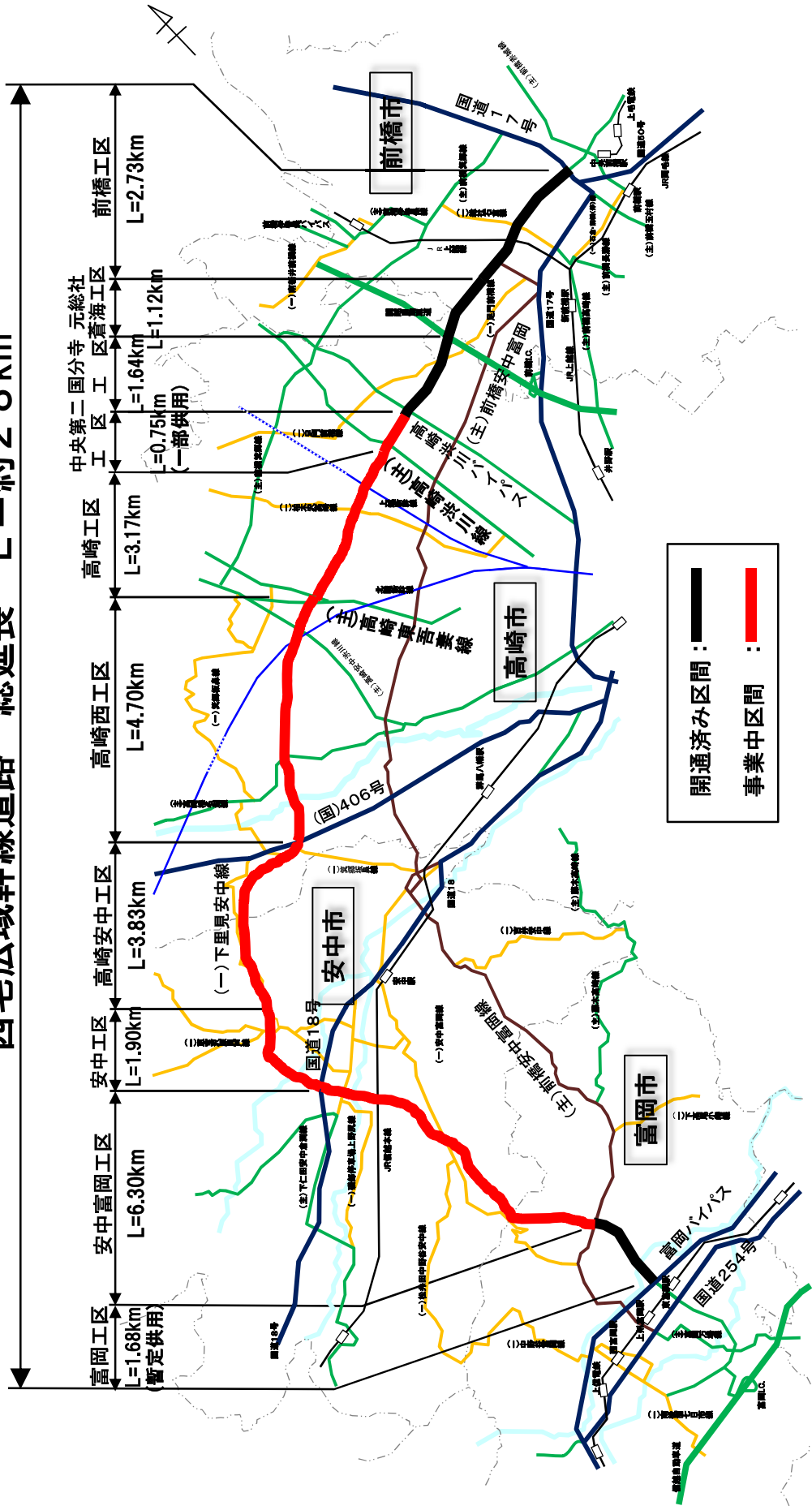
榛名支所 地域振興課

□ 榛名地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>榛名湖荘について</p>	<p>旧吾妻荘を改修して来年度より、利用が始まるとお聞きしておりますが、稼動が近いので具体的には子供たちが、どのような活動内容に取組むのかお聞かせ願いたい。</p> <p>また、榛名湖を活用した体験学習等は、今後考えていただけるのか、併せてお伺いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(小林委員)</p>	
<p>西毛広域幹線道路の整備状況について</p>	<p>群馬県の事業で進めております道路ではありますが、高崎市で把握している範囲で、現在の状況及び今後の予定等についてお聞かせ願いたい。</p> <p style="text-align: right;">(富沢委員)</p>	

# 西毛広域幹線道路の事業概要図

西毛広域幹線道路 総延長 L=約28km



平成28年度 第2回榛名地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成29年1月18日開催]

榛名地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
榛名湖荘について	1	<p>旧吾妻荘を改修して来年度より、利用が始まると聞いているが、稼動が近いので具体的には子供たちが、どのような活動内容に取り組むのか聞かせていただきたい。</p> <p>また、榛名湖を活用した体験学習等は、今後考えてもらえるのか、併せて伺う。</p>	<p>旧吾妻荘については、名称を榛名湖荘として、来年度より、高崎市すべての小学校の5年生が、自然体験活動を実施する。活動内容は全小学校共通プログラムと選択プログラムを用意している。共通プログラムについては、榛名神社参道から天神峠を通じて榛名湖までの登山を予定している。また、キャンプファイヤー、野外炊飯等を実施する。選択プログラムは、榛名湖畔の自然観察、ウォークラリー、各種クイズ活動、火起こし体験等を行い、各学校が2泊3日あるいは1泊2日の行程の中に盛り込んでいく。</p> <p>また、榛名湖を活用した体験学習に関しては、子どもたちの安全を考慮していきたいながら、今後選択プログラムの中に盛り込んでいけるよう進めていきたいと考えている。</p>
西毛広域幹線道路の整備状況について	1	<p>群馬県の事業で進めている道路ではあるが、高崎市で把握している範囲で、現在の状況及び今後の予定等について聞かせたい。</p>	<p>西毛広域幹線道路は、前橋市の国道17号を起点とし、本市の群馬、箕郷、榛名地域を通り、安中市の国道18号に出て、富岡市の国道254号・バイパスに至る延長約28kmの主要地方道前橋安中富岡線のバイパスとして、群馬県が整備を進めている広域幹線道路である。</p> <p>現在の進捗状況は、未着手であった「高崎安中工区」、「安中富岡工区」が平成28年度に事業化となり、西毛広域幹線道路の全区間が事業着手され、総延長約28kmのうち整備済みが約7.6km、整備中は、高崎工区・高崎西工区・高崎安中工区の約9.8kmを含む約20kmである。</p> <p>また、榛名地域に係る路線は、箕郷地域の主要地方道、高崎東吾妻線から国道406号線までの高崎西工区4.7kmと国道406号から安中市に至る高崎安中工区3.83kmの区間である。高崎西工区については、箕郷地域内で平成26年度から既に工事が着手され、事業促進が図られており、榛名地域内においては、平成28年10月に烏川の橋梁工事に着手している。また、高崎安中工区については、平成28年8月に地元説明会を開催し、現在は測量と並行して予備設計を進めているところである。</p> <p>今後の予定については、早期の全線開通を目指し、道路設計、用地買収、工事等について、引き続き、群馬県で鋭意進めているところと聞いている。</p>

## 平成27年度高崎市決算の概要について

- 1 平成27年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。  
 「一般会計」の歳入は、1,646億5,946万円、歳出は、1,575億1,575万円  
 で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。  
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

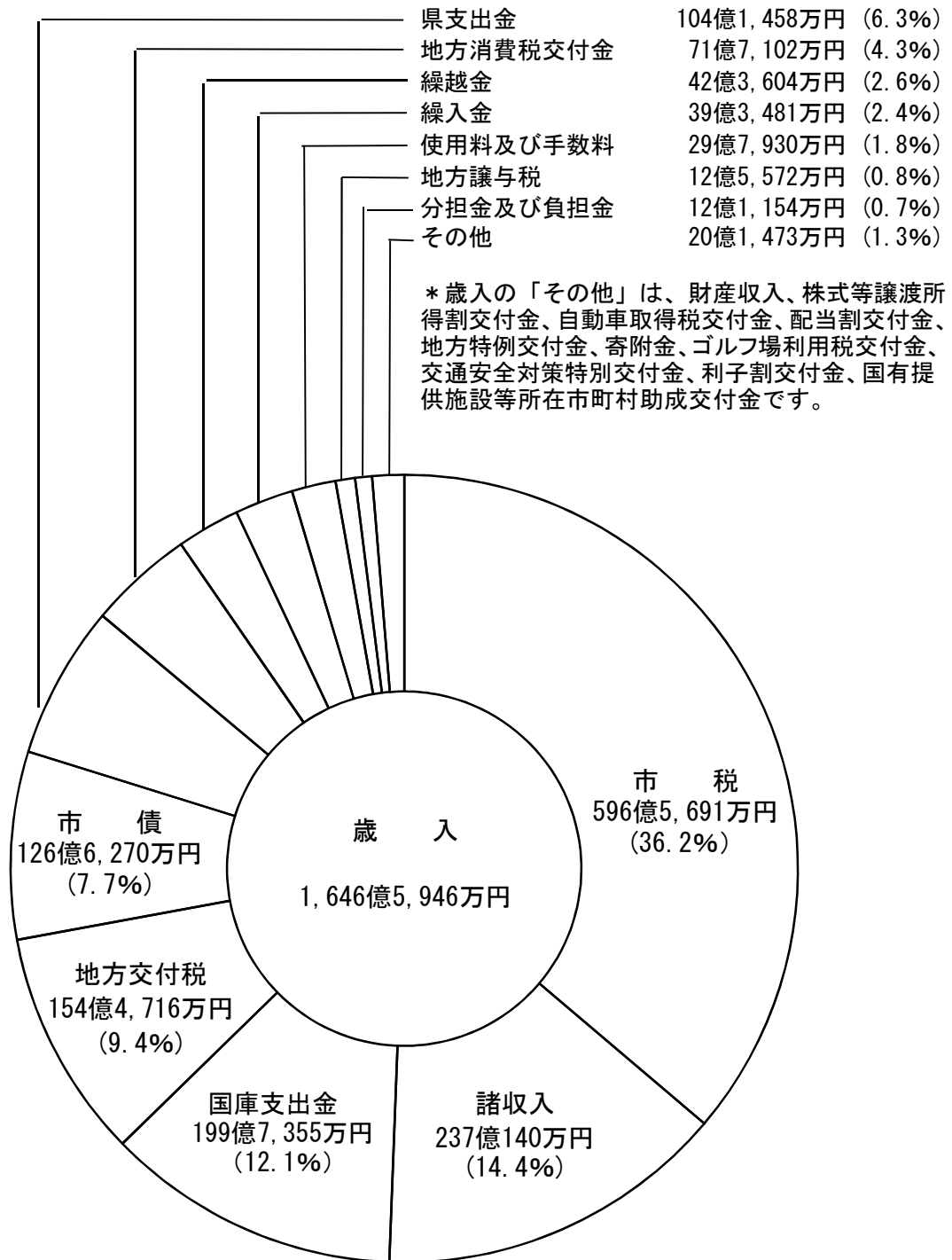
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

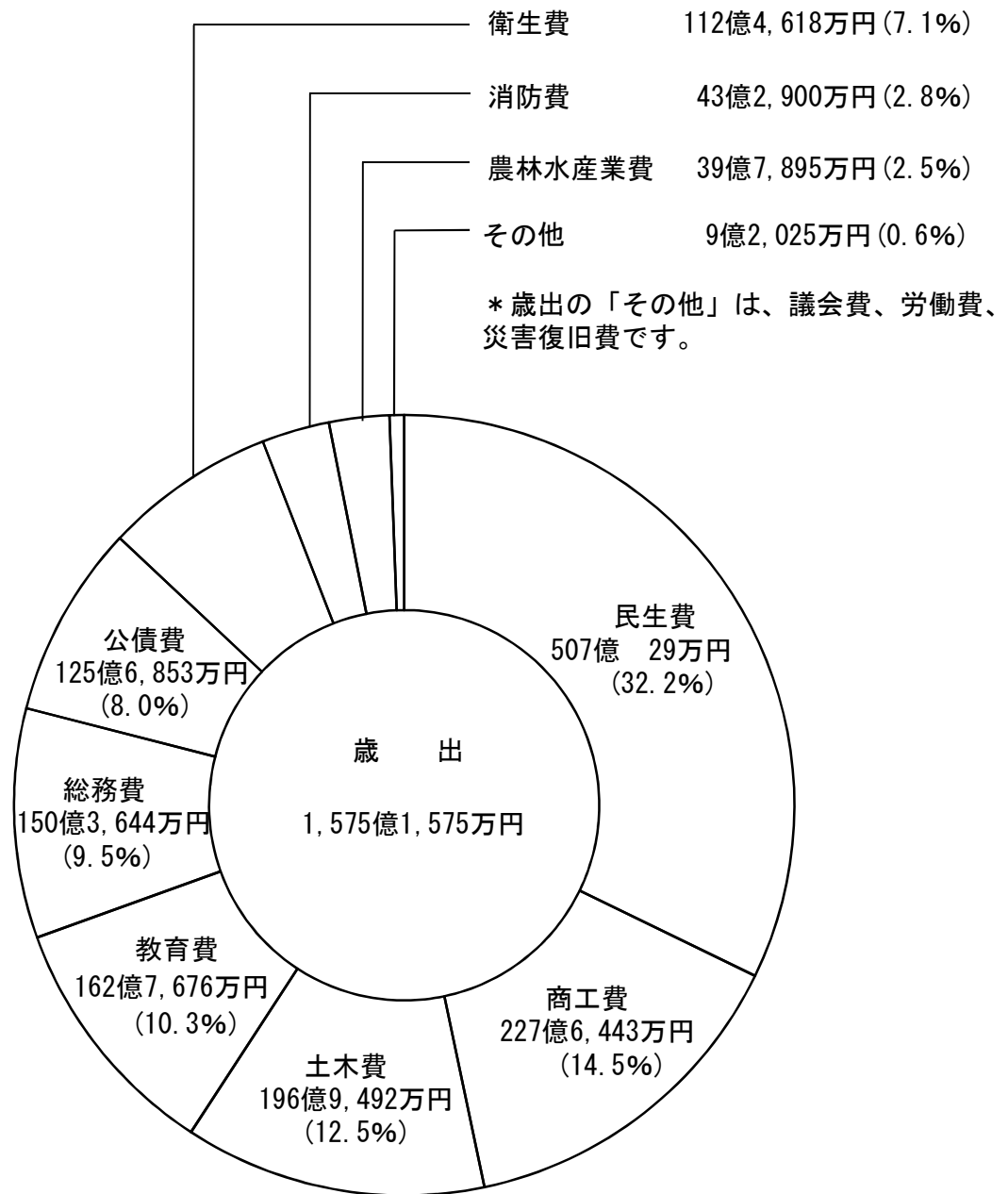
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,590億6,000	1,646億5,946	1,575億1,575
特 別 会 計	803億1,942	812億4,400	791億1,088
国民健康保険事業	436億3,169	455億2,553	443億6,733
介護保険	308億3,949	298億7,612	289億9,105
牛伏ドリームセンター事業	1億1,803	1億2,578	1億1,957
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,418	8,269	5,129
後期高齢者医療	40億7,309	40億4,201	40億 116
簡易水道事業	1億2,314	1億1,873	1億1,034
農業集落排水事業	1億5,351	1億5,513	1億5,213
駐車場事業	4億7,049	4億8,222	4億8,222
土地取得事業	8億3,579	8億3,579	8億3,578
合 計	2,393億7,942	2,459億 346	2,366億2,663

# 一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

## 【歳 入】



## 【歳出】



- ◎ 歳入決算額 1,646億5,946万円 (A)  
 歳出決算額 1,575億1,575万円 (B)  
 差引額 (A) - (B) = 71億4,371万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額  
 12億9,511万円を繰越し、さらに財政調整基金へ41億円積み立て、  
 残りの17億4,860万円を翌年度への繰越金としました。

## 2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳入		(単位 万円)					
区 分	年 度	26年度		27年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	596億6,959	36.2	2.4	596億5,691	36.2	0.0
2	地 方 譲 与 税	11億9,951	0.7	△4.8	12億5,572	0.8	4.7
3	利子割交付金	8,153	0.1	△36.0	8,513	0.0	4.4
4	配当割交付金	3億3,887	0.2	79.0	2億6,744	0.2	△21.1
5	株式等譲渡 所得割交付金	1億9,810	0.1	△34.1	2億7,010	0.2	36.3
6	地方消費 税 交 付 金	43億1,461	2.6	21.0	71億7,102	4.3	66.2
7	ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億3,657	0.1	△9.2	1億3,918	0.1	1.9
8	自動車取得 税 交 付 金	1億6,556	0.1	△56.9	2億6,870	0.2	62.3
9	国有提供施設 等助成交付金	4,015	0.0	△4.0	3,653	0.0	△9.0
10	地方特例交付金	2億3,728	0.2	△1.2	2億4,491	0.1	3.2
11	地方交付税	168億8,730	10.3	△2.1	154億4,716	9.4	△8.5
	普通交付税	146億7,221	8.9	△1.5	132億1,704	8.0	△9.9
	特別交付税	22億1,509	1.4	△6.0	22億3,012	1.4	0.7
12	交通安全対策 特別交付金	8,581	0.1	△10.5	9,166	0.0	6.8
13	分担金・負担金	14億8,842	0.9	3.9	12億4,760	0.8	△16.2
14	使用料・手数料	30億1,661	1.8	0.9	29億8,143	1.8	△1.2
15	国庫支出金	189億7,925	11.5	15.1	199億9,762	12.1	5.4
16	県支出金	84億3,069	5.1	4.2	104億9,428	6.4	24.5
17	財産収入	2億9,745	0.2	△53.5	2億7,975	0.2	△6.0
18	寄 附 金	1,371	0.0	△96.0	1億8,568	0.1	1254.3
19	繰 入 金	67億6,102	4.1	27.1	39億3,588	2.4	△41.8
20	繰 越 金	26億6,290	1.6	35.2	42億6,687	2.6	60.2
21	諸 収 入	248億6,469	15.1	△7.5	237億 911	14.4	△4.6
	貸付金元利収入	213億9,967	13.0	△6.9	191億7,161	11.6	△10.4
22	地 方 債	148億4,620	9.0	21.5	126億6,270	7.7	△14.7
	合 計	1,647億1,582	100.0	4.1	1,646億9,538	100.0	0.0



歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	26年度		27年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		205億1,980	13.1	3.8	206億7,024	13.1	0.7
うち職員給		126億1,566	8.0	4.8	128億9,574	8.2	2.2
2 扶 助 費		306億4,121	19.5	7.2	318億8,480	20.2	4.1
3 公 債 費		135億3,904	8.6	1.4	134億 432	8.5	△1.0
4 物 件 費		180億1,344	11.5	4.8	179億1,802	11.4	△0.5
5 維 持 補 修 費		12億4,948	0.8	△14.7	13億6,406	0.9	9.2
6 補 助 費 等		187億 878	11.9	13.4	181億2,110	11.5	△3.1
7 積 立 金		4億8,075	0.3	△86.2	19億8,097	1.3	312.1
8 投資・出資金							
貸 付 金		214億1,357	13.7	△6.7	191億9,930	12.2	△10.3
うち貸付金		213億7,799	13.6	△6.7	191億6,023	12.2	△10.4
9 繰 出 金		107億2,627	6.8	5.5	115億2,532	7.3	7.4
10 普通建設事業費		215億2,133	13.8	14.6	214億5,022	13.6	△0.3
うち補助事業費		69億6,562	4.5	89.9	86億4,303	5.5	24.1
うち単独事業費		145億5,571	9.3	△3.7	128億 719	8.1	△12.0
11 災 害 復 旧 費		3,528	0.0	△56.7	192	0.0	△94.6
合 計		1,568億4,895	100.0	3.0	1,575億2,027	100.0	0.4
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		78億6,687	—	31.9	71億7,511	—	△8.8

### 3 平成27年度普通会計による県内他市との比較

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市	
人口（H28.3.31）（人）	375,035	338,784	116,316	211,630	223,030	
歳入総額（万円）	1,646億9,538	1,442億4,865	498億8,458	812億9,403	831億4,477	
歳出総額（万円）	1,575億2,027	1,405億4,869	462億6,523	785億7,317	793億9,097	
実質収支（万円）	58億8,000	33億2,259	27億 408	26億1,531	24億7,816	
実質収支比率（％）	7.2	4.3	10.1	6.2	5.0	
経常収支比率（％）	91.1	92.0	90.3	94.7	89.9	
地方債現在高（万円）	1,363億7,391	1,517億3,912	384億8,761	693億5,935	728億9,812	
実質公債費比率（％）	6.4	8.0	5.6	6.1	6.9	
将来負担比率（％）	29.9	58.7	23.8	36.8	51.7	
財政力指数	0.843	0.790	0.560	0.823	0.982	
積立金 現在高 （万円）	財政調整基金	73億3,680	100億4,018	54億 237	67億4,684	87億6,630
	減債基金	15億4,841	12億9,211	2億7,334	10億3,126	3,188
	その他	108億6,707	60億3,803	39億1,205	39億3,930	12億6,352

#### ※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合で、おおむね3%～5%程度が望ましいとされています。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。 70～80%未満が健全ラインといわれており、比率が高くなるほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	地方債制度の改正により、許可制から協議制に変更されたことで設けられた数値で、この比率が18%以上になると許可団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率で、市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。 また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債（借金）の償還（返済）の増加に備えるために設置される基金です。 公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。